

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表:令和 6年 3月 20日

事業所名 クオリティ・オブ・ライフ高宮支援教室 保護者等数(児童数) 20 回収数 20 割合 100%

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	1	0	0		継続して取り組みを行い、広報誌等で周知させる
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	1	0	4	手が足りないように見えることもあるが行事が多くて良い	継続して取り組みを行い、広報誌等で周知させる
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	1	0	5		継続して取り組みを行い、広報誌等で周知させる
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	19	1	0	0		継続して取り組みを行い、面談等で周知させる
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	20	0	0	0		継続する
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	2	0	13	土曜に公園、児童センター等であるのでしょうか	社会資源利用の上で、利用児以外の他児と交流する事があるが取り組みとしては無い。改善のため意見を聴取する。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20	0	0	0		継続する
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20	0	0	0		継続する
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	3	0	0		継続して取り組みを行い、面談等で周知させる
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	0	6	10	特になくと思うがなくても問題ない	保護者に希望を聞き、実施も検討する
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	2	0	3	機会がない	契約時に説明をしているが、都度苦情だけでなく、簡単な疑問にも対応している旨を周知させる
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	2	0	0		面談などで意見聴取を行い、改善する
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	1	0	1		継続して取り組みを行い、広報誌等で周知させる
非常時 等の 対応	14	個人情報に十分注意しているか	19	1	0	0		継続して取り組みを行い、広報誌等で周知させる
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	1	0	5		継続して取り組みを行い、広報誌等で周知させる
満足 度	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	1	0	3		継続して取り組みを行い、広報誌等で周知させる
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	17	2	1	0		面談などで意見聴取を行い、楽しみにつながるよう改善する
	18	事業所の支援に満足しているか	19	1	0	0		面談などで意見聴取を行い、楽しみにつながるよう改善する

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。